

復習シート 第四学年 国語



組		番号		名前	
---	--	----	--	----	--

【同音異義語の漢字を文脈に即して正しく使う問題】

- ① 次の文の _____ のカタカナを漢字で書く場合、正しいものをあとの1～4の中からそれぞれ一つえらびましょう。

レベル2・3

① たん生日のプレゼントに、セイ物ずかんをもらった。

- 1 声 2 西 3 星 4 生

② チョウ内会のクリスマス会にさんかします。

- 1 長 2 朝 3 町 4 鳥

【漢字を正しく読む・書く問題】

- ② 次の _____ の漢字には読み仮名^{がな}をつけ、カタカナは漢字に直して書きなさい。

レベル5

(一) 包帯をまく () (二) 帰省する ()

(三) 命をスクう () (四) タビに出る ()

【反対の意味の漢字を書く】

- ③ 次の言葉の反対の意味の言葉を、漢字で書きましょう。 **レベル2・3**

①	上がる	↑↓	
②	買う	↑↓	

【漢字の部首を理解する問題】

- 4 次の漢字の「へん」を書きましよう。また、その「へんの名前」を書きましよう。

レベル 5

①

休

（　　）　　へん

（　　）　　ん

（　　）　　へんの名前

（　　）

② 話

【漢字の音訓を理解する問題】

- 5 次の漢字には、読み方が二つあります。
- (1)
- (2) に読み方を書きなさい。

レベル 5

人気 (1) (2)

【文章を書く上での文の構成を理解する問題】

- 6
次の四つの文を、話が続くようにならびかえましょう。

レベル 3

- ①まず、おふろ場のそうじをします。

- ②年まつに、大そうじの計かくを立てました。

- ③ さい後に、自分のへやのかたづけをしておしまいです。

- ④次に、まどをふいてきれいにします。

$$\begin{array}{c} \text{---}(\text{---})\text{---} \\ \downarrow \\ \text{---}(\text{---})\text{---} \\ \downarrow \\ \text{---}(\text{---})\text{---} \\ \downarrow \\ \text{---}(\text{---})\text{---} \end{array}$$

【文の構成を理解する問題】

- 7 次の文の主語・述語を――線部 1と4の中からそれぞれえらびましょう。

レベル 7

- 1 ぼくは
- 2 夏休みに
- 3 北海道へ
- 4 行く。

主語
(
)
述語
(
)

8 次の文の主語には _____ を述語には _____ を引きなさい。

1 田中さんが 絵を かいた。

レベル4

2 バラの 花が きれいに さいた。

レベル5

3 きんのうの 給食の カレーは いつもより からくて おいしかった。

レベル6



【文と文のつながり方と接続詞の働きを理解する問題】

9 次の の中の文を、意味を変えずに、二つの文にします。

レベル7

に入る言葉を、あとの の中からえらび、二つの文にしましょう。

たくさん練習をしたので、明日のしあいはきつと勝てる。



しかし だから つまり たとえば

【指示語の役割を理解する問題】

10 次の一文の意味を変えずに、つなぎ言葉を使って二文に書きかえなさい。

レベル7

あの店のパンはとてもおいしいから、おばあちゃんに買ってもらう。

(平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査)

11.

次の文章の――線部は何を指していますか。文章中より書き抜きましょう。

レベル6

朝起きてみると、庭に一りんの花がさいていました。それは、ふくじゅ草という
お正月を祝^{いわ}う花だとお母さんが教えてくれました。

(平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査)

模範解答

復習シート 第四学年 国語

埼玉県学力学習状況調査



組				
番号				
名前				

【同音異義語の漢字を文脈に即して正しく使う問題】

- ① 次の文の _____ のカタカナを漢字で書く場合、正しいものをあとの1～4の中からそれぞれ一つえらびましょう。

レベル2・3

① たん生日のプレゼントに、セイ物ずかんをもらった。

- 1 声 2 西 3 星 4 生

4

② チョウ内会のクリスマス会にさんかします。

- 1 長 2 朝 3 町 4 鳥

3

【漢字を正しく読む・書く】

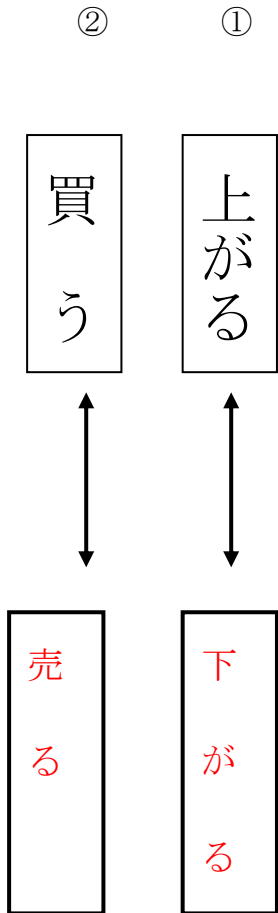
- ② 次の _____ の漢字には読み仮名をつけ、カタカナは漢字に直して書きなさい。 レベル5

（一）包帯をまく（ほうたい） （二）帰省する（きせい）

（三）命をスクう（救） （四）タビに出る（旅）

【反対の意味の漢字を書く】

- ③ 次の言葉の反対の意味の言葉を、漢字で書きましょう。 レベル2・3



【漢字の部首の知識問題】

- 4 次の漢字の「へん」を書きましよう。また、その「へんの名前」を書きましよう。

レベル5

① 休 (イ) (へんの名前) (にんべん) ()

② 話 (言) () (ごんべん) ()

【漢字の音訓を理解する問題】

- 5 次の漢字には、読み方が二つあります。(①) (②) に当てはまる読み方を書きなさい。レベル5

人気 (①) (にんき) () (②) (ひとけ) ()

【文章を書く上での文の構成を理解する問題】

- 6 次の四つの文を、話が続くようにならびかえましよう。

レベル3

① まず、おふろ場のそうじをします。

② 年まつに、大そうじの計かくを立てました。

③ さい後に、自分のへやのかたづけをしておしまいです。

④ 次に、まどをふいてきれいにします。

() (②) () ↓ () (①) () ↓ () (④) () ↓ () (③) ()

【文の構成を理解する問題】

- 7 次の文の主語・述語を——線部 1～4の中からそれぞれえらびましよう。

レベル7

1 ぼくは 2 夏休みに 3 北海道へ 4 行く。

主語 () 1 () 述語 () 4 ()

8 次の文の主語には _____ を述語には _____ を引きなさい。

1 田中さんが 絵を かいた。

レベル4

2 バラの 花が きれいに さいた。

レベル5

3 きょうの 給食の カレーは いつもより からくて おいしかった。

レベル6



【文と文のつながり方と接続詞の働きを理解する問題】

9 次の の中の文を、意味を変えずに、二つの文にします。

レベル7

に入る言葉をあとの の中からえらび、二つの文にしましょう。

たくさん練習をしたので、明日のしあいはきっと勝てる。



たくさん練習した。

だから

明日のしあいはきっとかてる。

しかし だから つまり たとえば

【指示語の役割を理解する問題】

(平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査)

10. 次の一文の意味を変えずに、つなぎ言葉を使って二文に書きかえなさい。

レベル7

あの店のパンはとてもおいしいから、おばあちゃんに買っていこう。

あの店のパンはとてもおいしい。だから、おばあちゃんに買っていこう。

次の文章の――線部は何を指していますか。文章中より書き抜きましょう。

レベル6

朝起きてみると、庭に一りんの花がさいていました。それは、ふくじゅ草というお正月を祝^{いわ}う花だとお母さんが教えてくれました。

花（一りんの花）

（平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査）